

みしま

公民館報

3月

平成
23年

No.98

高畦から見下ろす安森郷の千枚田

写真で伝えるこの一年

今年も三島地区では、公民館行事、自治会行事、各種団体の自主活動など様々な取り組みが行われました。ご協力頂いた、おひとりおひとりに感謝申し上げます。来年度も三島が活性化し元気な地区となるよう、皆様の更なるご協力を宜しくお願い致します。

一年間を振り返り、三島の主な行事を写真で紹介致します。



公民館垣根剪定ボランティア&緑地帯ボランティア

地区内がいつもきれいであるのは、ボランティアの方々のご協力によるもの。今年も公民館を利用されている小松の3組（富東・富町・富西）や各種グループで実施している公民館の剪定作業や、ボランティアの皆さんによる各緑地帯（4箇所）の清掃作業など、三島の美化活動が行なわれました。



6/19

そうめん流し 30周年記念行事

「そうめん流し・ロマン亭」が30周年を迎えました。「ふれあいの場・憩いの場」として定着したのも保存会の方々のご努力の賜物。今年の夏も、おいしいそうめんを求めて千客万来となりました。



10/24

三島婦人会研修旅行

今年の研修は高知県。日曜市と幕末維新の偉人（坂本龍馬）の足跡を訪ねました。「龍馬記念館」では「血痕の付着した掛け軸と貼り交ぜ屏風」等を見学。龍馬の駆け抜けた動乱の世界を堪能した1日となりました。



写真 渡辺守氏撮影

8/30

とうろう流し

とうろう流し保存会の企画・運営で今年も広見川にとうろうを流して、新喪霊の御魂を鎮めると共に先祖を敬いました。

8/8

四万十・源流広見川上り駅伝大会

「夢の会」主催の「川上り駅伝大会」が広見川を舞台に展開。自然の中で行われる競技として広見川は好適地。大会は出場者、スタッフ全員の協力が無事終了しました。



7/17

ふれあい夜市

今年のアトラクションには「バナナの叩き売り」と「しり相撲」が初登場。バナナの叩き売りでは、商工会がおもしろ、おかしく、流暢な口上で叩き売りを実演。会場内は笑いの渦に包まれていました。



11/28

体育協会長杯 レクバレー大会

全勝で勝ち進み、優勝した「アラインチーム」。今大会も体協加盟チーム、商工会、自治会連合（議員・区長他）と9チームが出場。選手の皆さんは、最後まで疲れも見せずボールを追いかけていました。



10/10

三島地区球技大会

大会当日は雨の為、婦人バレーのみの開催。壮年と青年ソフトが中止。高齢者クロッケーは14日に延期となりました。結果は、「下大野チーム」が昨年に続き優勝を果しました。



6/6

一般レクレーション バレーボール大会

見事！チームワークと技で「11連覇」を成し遂げた「川上チーム」の選手の皆さん。慰労会で「来年も一致団結して連覇を目指そう」と誓いあったということです。



2/19

音楽とワインを楽しむ集い

日吉公民館・三島青年団の共催。地元の「OYA J」けんざいバンド（今年のボーカルは川上のイケイケママさん）や「ザ・スペルマンズ」のほか、高知から「よさこいオールスターズ」が出演。音楽と共に楽しい会となりました。



11/7

戸祇山登山

当日は生憎の雨の為、小学生の登山は中止。一般参加者のみで実施となりました。しかし、登頂時には雨も上がり、霧が晴れた中、素晴らしいパノラマが広がりました。



2/13

スポーツ少年団野球チーム 「鬼北PHEASANTS（フェザンツ）」

発足して2年が経ったフェザンツ。この日は大洲市にある「肱東中学校」を会場に、初めての試合（2試合）に臨みました。泥だらけになりながらも、いきいきとプレーをする選手達。その勇姿を見守る保護者から子供達に熱いエールが送られていました。



6月
2月

パソコン教室

今年度、町の補助事業でパソコンが30台導入されました。新しいパソコンに向かい18人の受講生は熱心に勉強されました。



私達にやさしいハーモニーを聞かせてくれた、シンガーソングライターの「ヒー・フー」さん。



三島夏祭り納涼大会

夏祭りといえば、最後の締めを飾る花火です。空いっぱいに広がる色とりどりの打ち上げ花火を、会場に集った約800人のお客様が数十分のあいだ一斉に観賞。澄んだ空気の中、風も適度に吹いて煙に邪魔されることなく、見応えのある素晴らしいものとなりました。

四大行事を振り返る



町補助金 93,000円
自治会助成金 300,000円
納涼大会費(繰越金・雑収入) 79,393円
打上花火費(各戸寄附金) 500,000円

で運営されました。

色とりどりの浴衣で、楽しく笑顔で踊る各部落の皆さん



2人で息を合わせれば1回でクリアです。「ナイスシュート」の一場面



松本拓郎さんの選手宣誓。いよいよ競技開始

三島大運動会

今年で9回目となった合同運動会には園児29人、児童48人、一般約400人の選手の皆さんが集い、それぞれの競技や踊りに汗を流しました。



「デカパンでGO!」大きなパンツをはいて、力いっぱい走る選手

力自慢の対決「綱引き」。
優勝は昨年に続き「下大野部落」でした。



「消防団第4分団のむかで競争」5匹の大むかでがゴールを目指します。

町補助金 127,000円
自治会助成金 80,237円

で運営されました。

お年寄りに可愛い踊りのプレゼントをする保育所園児



「婆薔薇一座（保健福祉課職員）」が、高齢者問題をテーマにした寸劇を披露

町委託料 742,300円
自治会一般会計 57,258円

で運営されました。



今年度、表彰を受けられた方は15人（白寿1人、米寿14人）。どうぞ、これからもお元気で



しなやかに、艶やかに、熟練された踊りを披露する「ゆりの会」



敬老会に向けて、およそ1カ月の練習を重ね、今年はチャイナドレスで登場した「三島婦人会」

敬老行事

長寿を祝って、「地区を上げての劳いの会」が盛大に行われました。今年度招待された対象者の方は562人、その内257人の方が出席。式典では甲岡町長の挨拶後、白寿・米寿を迎えられた15名の方々に町から賞状と記念品が、また農協、郵便局から記念品が贈呈されました。

農民祭・総合文化祭

今年も大勢の人で賑わった「農民祭・総合文化祭」。演芸の部は、午前中に小学生の学芸会、午後は地区の芸能発表会。展示の部では農林産物品評会のほか、JAのバーベキュー、婦人会バザー、青年団のフライドポテト、わかば作業所のクッキー屋が開店。そのほか「企業組合広見川」の「どぶろく・きほく」が、三島で初のお披露目となり、会場は大勢の人で賑わいました。



今年も立派な野菜が勢揃いした、農林産物展示コーナー



大盛況の婦人会バザー



農協のバーベキューコーナー。美味しいお肉に舌鼓を打つお客様

JA関係寄附 170,000円
南予森林組合 15,000円
自治会一般会計 63,726円

で運営されました。

「牛鬼面作り教室」も展示
で制作された、受講生の作品



郷土に愛されて 48年



写真 松下啓脩氏撮影

三島小学校の体育館は昭和38年3月に完成。以来48年の長い歳月を、小学校の行事は勿論、地域行事や室内スポーツを催す唯一の建物として「人と人を結び・その輪を広げる場所」という使命を果たしてきました。その体育館が今年の夏、「総検造りの体育館」として生まれ変わるべく建設が開始されます（完成予定は平成24年9月頃）。友達と運動したり遊んだりした、この体育館の思い出やエピソードを10代～60代の方に綴って頂きました。



三島小学校 五年生

畦地 美玖（小 松）

体育館は一年生の時から、友達と仲良く遊び、体育の授業ではみんなと元気に運動をした場所でした。五年前の入学式や運動会・学芸会の練習を、いつも見守ってくれました。感謝を込めて、ありがとうございました。



三島小学校

平成十年度卒業

程内さゆり（川 上）

入学式から始まり：皆で願いを込めた七夕。日に焼けた体を休めながら、家族や友達とお弁当を囲んだ運動会。寒い中、カイロをぎゅっと握りしめ発表した学芸会。そして涙を流した卒業式。全てが大切な宝物。沢山の素敵な思い出を「ありがとうございます」



三島小学校

昭和六十年代卒業

松浦 裕之（小 松）

私は学芸会で出番を待つ間、今より厳しかった寒さに薄衣着姿で震えたことや、馴染みの顔を客席に見つけて嬉しかったことが思い出されます。体育館での最後の学芸会では娘がステージ、自分は客席と時の流れを感じつつ、この建物への感謝の気持ちにつつまれました。



昭和60年に設置された掲揚台に国旗がはためく歴史にかおる体育館。平成7年には改修工事（倉庫の新設・床・天井照明器具・音響設備等）を施工。

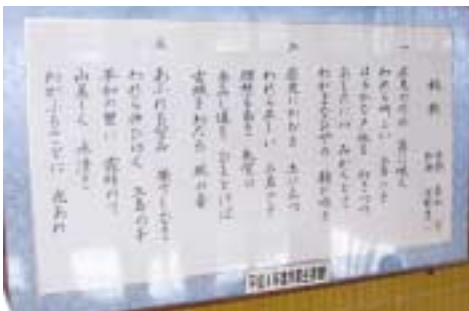


完成：昭和38年3月
 構造：鉄骨鉄筋コンクリート造
 瓦棒葺一部二階建
 建築面積：延802.30平方メートル

朝の光が降り注ぐステージ。この場所で幾つもの物語が生まれました。



体育館のフロアーでは敬老会・総合文化祭・大運動会の昼食会場・球技大会・スポ少バレー・スポ少剣道・球技大会・一般レクバレー・各クラブの練習場が大勢の方々が利用。



ステージ横に掲げられている「三島小学校校歌」の書校歌額



放課後児童達は自主的に「すこやかチャレンジクラブ」に参加。走ったり、飛んだり「体力づくり」や「健康づくり」に汗を流していました。

「はるかな戸紙を仰ぎつつ、あしたに心みがくときわがまなびやの鐘が鳴る」作詞若松憲

中学生の時に体育館が完成。部落対抗剣道大会、青年団の演劇、須崎さんにアタックを習ったバレーの原点。ママさんバレーの「三島クラブ」そして今、「三島スポーツ少年団バレーボール部」と体育館の歴史と共に長く携わってきた。新しい体育館も新たな歴史が刻まれ、地域に愛される事を願いたい。



三島中学校
 昭和三十九年度卒業
 福入 一雄（下大野）

体育館は私の中学時代を彩ってくれた建物です。部活動や各種行事の場だった時代が甦ります。四人の子供達も、十五年間お世話になりました。新しい体育館は、総検造りで三島の楡が使われると聞きワクワクしています。「地域の集いの場」としても利用されることを願います。



三島中学校
 昭和四十八年度卒業
 平井千代美（延川）

テニス部員でもあり、三島スポ少剣道部員でもあった私は、三島地区剣道大会に出場し優勝しました。この大会で優勝した時は、本当に驚きと嬉しさに溢れていました。寒い冬、暑い夏、剣道の練習に通った子供の頃が懐かしく思い出されます。このような体験が出来たこの場所に感謝です。「ありがとう」



三島小学校
 昭和五十七年度卒業
 田中 功一（広見）

古里の石仏を訪ねて

下大野地区のお堂

穏やかな光に包まれる「お堂」。下大野（東、西組）では年に一回、八月二十一日前後の日曜日に念仏を行い、お大師様のお祀りをされています。終了後のおこもりの席では明日からの「無病息災」を祈りながら、全員でお下がり物をいただくとのこと。



祭壇には、三体の石仏（二体は格子戸の奥に）が鎮座。はなしばが供えられ、供養されています。



きれいな庭が広がり、藤棚の奥に「お堂」があります。掃除は老人クラブが担当。今から75年程前には、お堂付近の山道で縁日が開かれ、それはそれは大勢の人々で賑わい活気に満ち溢っていたそうです。



お堂の斜面にある、八十八体の石仏。大正四年に創建された「ミニ四国八十八箇所」。その昔、四国霊場八十八箇所をお参りされた方が土をいただいて帰られ、その土をこの場所に納められたとのこと。それ以来、大切に地域の皆さんの手で守られています。



石仏には「高野山」と「弘法大師」と刻まれていました。

三島地区の各部落には、今も「お大師様」が地域の方々の手によって大切に祀られています。小さなお堂に静かに納まる「石仏」。昔、神仏の救いにすがる信心深い人々の手によって、こうしたお堂が設けられたのでしょうか。「目を閉じ、手を合わせ、一礼をする」、不思議に心の安らぎを感じます。こんな気持ちにさせてくれる場所を、いつまでも守って行く事が今の私達に課せられた役目かもしれません。そうしたお堂が地区内には幾箇所もあります。その一部を紹介いたします。

広見地区のお堂

屋根は宝形造り、道沿いに凛とたたずむお堂。今もお盆にはこの場所で上組の方々が念仏供養。ここには御行神様（道路を守り、旅行などの安全を守る神様）が祀られており、車も無かったその昔、街道を行き交う人々がお参りをして道を急いだということです。



お堂の説明書きに、弘法大師御縁日には「市」が開かれ街道が賑やかだったと記されています。



厨子の両側には、地元の皆さんが織った千羽鶴。線香やはなしば、お菓子などが常に絶やすことなく供えられています。

ほうきを片手に掃除に励む本倉さん。「お大師様の掃除をするお陰で元気におらしてもらいありがとうございます。ありがたいことです。」とひとこと。亡き母の後を受け継いで自主的に掃除をされています。



昭和60年頃までは、老人会の皆さんがお大師様の命日（4月21日）にお堂に集い、御詠歌（仏様を褒め称える歌）を唱えて供養をされていました。終了後は堂内でおこもり。手作りのおすしやそうめんを食べながら楽しい一時を過ごす事が、お年寄りにとっての一番の楽しみだったようです。

写真：御詠歌道具一式は
故本倉ハルノさんの遺品

小松地区のお堂



やすばせんがんだいしどう
「安場洗岩大師堂」は昭和12年頃に建築されました。建築にあたっての費用は安森組の人々が「小豆、もち米」を持ち寄って、それを換金して賄われたそうです。

「安場洗岩大師」にまつわるお話を

安森組の岡本知幸さんが届けて頂きました。

西日本各地に「御在所山」という地名があり、むかしむかし高貴な方がおられたというが、そこのお堂に木彫りの小さな仏像があつて、いつしか安森のお堂で祀られたていたが、ある時この仏像が無くなったそう。ところが仏像を持ち去った人には、それ以後災難が続きとうとうお堂に返しにきたという。現在、その仏像は厨子の中に納められ、彫りは風化しているがその姿をとどめている。

歴史をたどれば源平の戦いの時代に、平家方は壇の浦に追い詰められ、幼少の安徳天皇は母とともに海に身を投じられたともいうが、一説には逃げ延びて各地をさすらい在られたのが御在所山とも聞きます。「安森」という地名はおちのびた平家の一族が山また山の「安らかな森」で暮らしたことに由来すると言われいつしか源氏の追っ手が迫ったということである。

そんな歴史をたどった安森の道路沿いの大きな岩場にそそり立つ「安場洗岩大師堂」というお堂が、安森組の人々の手によって守られている。言い伝えの「センガン」は「洗岩」か「千貫」かで物議をかもしました。安森胴の「そうめん流し」に観光客が多く訪れるようになった現在、安森川の清流のイメージに合った「洗岩」と決まったのである。皆さん是非訪れてみて下さい。

川上地区のお堂

国道三二〇号線沿いにあるお堂。昭和六三年、故小越福義氏の手によって藁葺き屋根のお堂から瓦葺きのお堂へと改築されました。その昔、毎年八月二十一日には半日をかけて念仏を唱えてお祀りをしていました。現在は組長さんが中心となり、周辺の木々の撤去作業等をして大切に祀られています。



車社会になった今は、国道を行き交うドライバーに「交通事故が起こらないように」と祈っているようにも感じられます。

ここには、「弘法大師、大日如来、馬頭観音」が祀られています。馬頭観音は動物に御利益のある観音様として知られ、今もここには、「牛や馬の病気が回復するように」とお願いに訪れる人々があるそうです。



延川地区のお堂

時は明治三十四年、「延川駄場組」の人々が中心となり、福成寺跡にお堂が完成。同時に「四国八十八箇所」も設置されました。昔は軒先で子供達が元気に遊び、大人達も何かの折に、宴会の場所として使ったとか。現在の集会所のような役割をしていたようです。



弘法大師様を先頭にずらりと並ぶ88体の石仏（各家庭の戸主の名前が刻まれている）。現在は毎年4月21日前後の日曜日に延川中の人々が参集。善光寺の本土和尚様に1年の家内安全を願ってご祈祷していただいた後、飴まき（餅まきの代わりに）やおこもりを行い楽しいひとときを過ごします。



真白い前掛けをかけた石仏。時代を越えて引き継がれ、今も大切に守られている様子が伺えます。



入念な掃除の後、はなしばや線香、ろうそくをそれぞれの石仏にお供えをする延川の御婦人方。この作業を毎月1回（21日の前後）に早朝より行っているそうです。



延川にお嫁に来てから数十年。お姑さんの後を引き継いで…。
写真左から岩本玉子さん・谷口貞子さん・松浦豊子さん・中町トミ子さん・音地幸子さん・芝百合子さん・松久保長子さん



7/31~8/1 キャンプ
「ふるさとの家安森」で一泊。「ますの^{つか}掴み取り」を体験しました。

6/2 開講式
これから1年間、老人クラブの役員さんにお世話になりながら、色々な事を学びます。

大きく育て! 三島っ子

6/28

竹とんぼ作り
カッターナイフで竹を削って、お手製のおもちや(竹とんぼ)を作りました。



戸柁の子学級編

老人クラブをはじめ、地域の方々にあたたかく見守られながら「三島の宝」として日々成長していく三島っ子。子ども達は学級の中で普段の生活ではできない作業を通して元気に遊び、学んでいます。
子どもを育て、その成長を見守ることは大変なことですが、それによりある大きな喜びや楽しみをもたらすものでもあります。子ども達が時代の変化に対応出来る心豊かで逞しく育っていくよう、地域全体で良い環境づくりをしていきましょう。



7/5 精進料理教室
「究極の健康料理」といわれる「精進料理」に挑戦しました。



12/27 注連飾り作り
お年寄りの手ほどきを受け、熱心に注連飾りを作る児童



10/6 クロquette&おはぎ&いもたき会
美味しくいもたきを食べた後は、日頃の感謝を込めてお年寄りに肩たたきのプレゼントをしました。

今年度、ご協力を頂いた皆さん

- 開講式・クロquette大会
老人クラブ役員
- 竹とんぼ作り
老人クラブ役員
- キャンプ
青年団・PTA
- 夏休みクロquette大会
老人クラブ役員
- 精進料理教室
本土悠悟(善光寺)
- いもたき&クロquette
老人クラブ役員
- 注連飾り作り
松下若恵・小越 香代子
- 炭焼き(窯入・窯出)
老人クラブ役員
- 程内 覚
- 饅頭作り・お茶作法教室
松下若恵・小越 香代子
- 茶道裏千家淡交会 会員
- 閉講式・クロquette大会
老人クラブ役員

敬称略



樽星 怜奈 (女見)

私はこの3年間、クローカーやいもたきなどで地域の人と交流をしました。そして、いろいろな事が分かり、とてもいい勉強になりました。とても楽しい思い出がたくさんできました。ありがとうございました。



二宮 伽弥 (小松)

私は、戸祇の子学級を3年間やってきて、クローカーや精進料理作りや戸祇の子キャンプなど、それまでしたことなかったことが、たくさん経験できました。色々なことを教えてくださり、ありがとうございました。



東谷 一虎 (小松)

ぼくは、戸祇の子学級で、クローカーをしたことが楽しかったです。あまりする機会がないクローカーをやらせてもらえてうれしかったです。ありがとうございました。



松下 怜加 (延川)

私は、戸祇の子学級で一番思い出に残っているのは、戸祇の子キャンプです。魚のつかみ取りやカヌーに乗りました。ふたつあまり体験できなかったことができたのでとても良かったです。ありがとうございました。



横田 光彦 (6年担任)

三島小に来て7年目、ようやくしめなわをほぼ一人で作れるようになりました！
毎日、とまの子学級の時間を、子供と楽しく過ごしていました。このような機会と与えて下さった皆様、感謝しております。



卒業おめでとう

戸祇の子学級では今年度、八名の修了生を送ることになりました。三年間の「楽しい思い出」を八人の修了生と校長先生、担任の横田先生に綴っていただきましたので紹介します。



井上 優希 (延川)

3年間とぎの子学級でクローカーやとぎの子キャンプができてとても楽しかったです。いままで本当にありがとうございました。



杉本 康平 (広見)

戸祇の子学級ではクローカーの楽しめ縄を作る難しさなどがとても心に残っています。3年間ありがとうございました。



清家 駿希 (小松)

ぼくはこの3年間竹とんぼ作りやいもたき、クローカーなど全部楽しかったです。またやる時があればやりたいです。ありがとうございました。



馬太場 寛人 (川上)

ぼくは戸祇の子学級でクローカーや竹とんぼ作りなどができて本当に楽しかったです。これからも三島の伝統を大切にしようと思います。ありがとうございました。



都 明彦 (三島小学校)

卒業する6年生を含めとぎの子学級で学んだ子どもたちは、たくさんの方々に価値ある宝物をいただいたと思います。1年間、本当にありがとうございました。



リリース
エッセイ

我が愛しの三島

No.35

三島に暮らす人々に、日頃の取り組みや「ふるさと・三島」に対する思いを語って頂くこのコーナー。今月は、古用勝彦さん（川上）に執筆して頂きました。

今年も三カ月が過ぎようとしています。現在の私が、「鬼北窯」と命名し三島の地で陶工として生きていく事について、少し書かせて頂きます。

私は昭和四十七年、大阪にある「日本工芸館」の館長の紹介で福岡県にある「小石原焼」の窯元に弟子入りしました。その当時、民芸



私の陶工人生

古用 薪彦

陶器は民芸ブームの最盛期で、特に「小石原焼・小鹿田焼」は民窯の里として、とても有名で自ずと日用雑器・花瓶・大皿・傘立等、小物から大物の制作まで意欲的に学ぶ事ができました。小石原で七年、砥部で一年の修業の後、登り窯を築きたく帰郷。昭和五十七年二月の初窯からこの二月で丁度三十年になります。この間、自己研鑽は言うまでもありませんが、町内の保育所や小学校の陶芸教室等にも何度か出向き、子供達や保護者の方々と交流する事ができました。

作品が完成するまでには、何万年も経った陶土をロクロ製型し素焼の後、本焼します。窯焚きでは民家の廃材を薪用に割り、素焼で八〇〇度、本焼きで一三〇〇度位まで温度を上げる為、沢山の薪を燃やす事になります。その結果、三島の豊かな自然に多少なりとも悪影響を与えています。また、一度焼成して作品が完成すれば元の陶土には戻りません。故に、「心を込めてひとつひとつの作品を大切に制作していきたい」と常々考えています。

私の登り窯の地は「ホソリ谷の裏山・谷川・勾配」と立地条件としては、最高の地形で素晴らしい環境にあります。これからも、三島の豊かな自然とあたたかい地域の人々に囲まれ、自然を思いやりながら窯を焚き、生活をしていきたいと思っています。



民芸とは「民衆の手芸」と

という言葉の略です。（古用）

表紙写真紹介

公民館だより十一月号で三月号の表紙の写真を募集したところ、松下啓脩さん（小松）が、数年前に撮影した「安森地区の棚田」の写真をお届け頂きました。

松下さんは写真歴三十年。大好きなカメラで、「ふるさと・三島」の風景を数多く撮影して来られました。表紙の「人々の汗と力が見える棚田」はその中の一葉です。

写真中程の、棚田と山すその境には、その昔、日吉との往還をする人々で賑わったという安森街道も見えます。

編集後記

今年も必死で取り組みやと完成しました。難産の末やっと生まれた三月号を古紙回収に出されることの無いよう、弘法大師様にお祈りをしながら皆さまのお手元にお届けします。

美

三島公民館だより平成23年3月号

発行日 平成23年3月1日 編集・発行 三島公民館 〒798-1131 愛媛県鬼北町大字小松1523
TEL (0985) 48-0111 FAX (0985) 48-0303 http://www.town.kinoku.ehime.jp/